

11月2日

健康な口で元気な毎日を

イベント



前沢診療所の第5回前沢さわやか健康セミナー「お口の健康 元気の秘訣」が、市さわやか歯つばい事業との共催で開催されました。鈴木順所長が、口の状態が動脈硬化や認知症に影響を与えることを説明。参加者は、かむ力のチェックと口の働きを鍛える体操を行った後、鈴木所長のエレクトーン演奏を楽しみました。

11月3日

みんなでいきいき健康づくり

イベント



「いさわ健康フェスティバル」が健康増進プラザ悠悠館などで開かれました。血管年齢などの測定コーナーや介護予防運動のコーナーでは、機器を用いて自分の健康状態を確認。専門スタッフからアドバイスをもらい、健康づくりに必要な知識を深めました。

11月7日

よさってくらぶとエアリハで目指せ百歳!

市政



「介護予防推進大会」を市文化会館で開催しました。高齢者が地域で集まりいきいき百歳体操に取り組む「よさってくらぶ」から、90歳以上の4人を表彰。講演では、お笑い理学療法士の日向亭葵さんが、独自に開発した想像の重りで体操をする「エアリハ」を、笑いと共に伝授しました。

11月14・20日

地域の宝が名古屋城に生まれ変わる

イベント



前沢生母の「月山松」が、名古屋城天守閣の木造復元事業に使われることになり、伐採作業に先立ち、14日、月山神社奥宮で神事が行われました。また、20日には河村たかし名古屋市長が来奥し、月山松に感謝しつつ幹におのを入れました。月山松は城の最も重要な梁の部分に活用されます。

11月18日

本番の迫力そのままに

イベント



「岩手の蘇民祭保存会」が主催する蘇民祭体験会が黒石寺で開かれました。参加者は、川で「蘇民将来」と叫びながら水を浴びて身を清め、子どもと大人に分かれて蘇民袋の争奪戦を体験しました。姉小5年の佐藤光君は「3位だったので、来年こそ取主になりたい」と意気込みました。

11月18日

手作りの魅力に心躍る

イベント



胆沢初のクラフト雑貨市「いさわこしえ〜る市」が胆沢文化創造センターで行われ、手作り雑貨や菓子など30店舗が出店、5つのワークショップも同時開催されました。多肉植物の寄せ植えを体験した水沢の安倍明美さん(44)は「初めてだったがいいものができた」と満足げな表情を見せました。

11月9・10・16・17日

空き家のお悩みに専門家がアドバイス

市政



市は、法律や不動産などの専門家と合同で、空き家の相続や売却などに関する無料相談会を開催しました。「実家の相続では何をすればいいの?」「空き家になった実家を売りたい」など、市内外から相談者が訪れ、専門家の丁寧なアドバイスに耳を傾けていました。

11月11日

一日だけの子どもたちの国

イベント



この日、One Loveタウンキッズワーカーズ(胆江青年懇話会主催)が江刺総合コミュニティセンターに開国しました。子どもたちがさまざまな職業を体験し、得たお金(クラー)で買い物などを楽しむものです。参加した胆江地区の小学生約200人は、働くことを楽しみながら社会の仕組みを学びました。

11月11日

見て、触れて、体験して、防災の仕事を学ぶ

イベント



秋季火災予防運動の取り組みとして、消防庁舎・車両の見学会と防災体験学習会が水沢消防署で開催されました。はしご車や救急車の中などを見学し、消防車からの放水訓練などを体験。参加した八巻友香ちゃん(5)は「ホースが重く、動いて怖かったけど、水が的に当たってよかった」と笑顔を見せました。

11月20日

及川トヨさん100歳(水沢羽田町)

百寿



水沢羽田町に生まれ、29歳で故・清吾さんと結婚。よく歩き、よくよせず、よく寝ることが長寿の秘訣。自宅では娘の西村ひで子さん作成の歌詞カードを見て歌い、昔話を読んでいます。西村さんは「よく頑張ったと思う。母がいなかったら私はやってこられなかった」と感謝しました。

11月25日

県内外のヒーローたちが大集合!

イベント



I W A T E 奥州ブレイブヒーローズ2018(江刺まちづくり市民会議主催)が江刺体育文化会館で開かれました。キャラクターショーでは、ヒーローがピンチになると、「頑張れー!」と子どもたちの大きな声援。ステージ上でヒーローたちと一緒に踊る場面もあり、会場は大いに盛り上がりしました。

11月26日

菅原カシクさん100歳(衣川古戸)

百寿



胆沢小山に生まれ、21歳で故・政一さんと結婚。2男4女をもうけ、孫15人、ひ孫12人に恵まれています。農作業に精を出し、走ることが好きで、地元の運動会には毎年参加していたといいます。家族らの祝福を受け、「皆さんに大事にされるから長生きできた」と感謝するカシクさんでした。